

Bulletin

全国ケーブルトラフ協会

会報

2005年第8号

謹賀新年

JCTA
Nonprofit Organization
Japan Cable Tragh Association

VOL.8

Contents

- P1 年頭御挨拶
- P2 各活動報告
- P3 会員Information
- P4 詩

年頭御挨拶

会員、賛助会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年は日本列島がたくさんの災害に見舞われた年でもありました。

台風や地震災害などですが、なかでも10月23日に起きた新潟中越地震におきましては、25日に金融機関に申し入れNPOとして義援金口座を開設しました。

被災された会員の、安達コンクリート工業様に、エールを送るつもりで立ち上がった次第ですが現段階で約30万円の寄金が寄せられております。

これも一重に会員の皆様が協会運営に関心を寄せていただいているおかげと、感謝の念で一杯になりますが、責任の重さも痛感している状況です。

近況は安達社長にも報告しておりますが、次回総会時に目録と合わせて、手渡したいと考えております。

昨年一年間、誠にありがとうございました。

さて、本年度の動向ですが、年金をテーマに講師を呼び、2月2日に講演会及び新年会を開催したいと考えています。

「三位一体」の構造改革が進んでいる政策であります。年金については国民全体の問題であり、社員教育の啓発ではありませんが、金銭感覚を身に付ける事で、原価構造の理解にもつながるような気がします。

誰もが訪れる老後のことを直視し、将来を計画するという、素晴らしいテーマだと思いますので、皆さんもどうか賛同していただき、講演会及び新年会を盛大に行いたいと思います。

終わりに、本年も協会運営にご理解とご協力をお願いすると同時に、会員、賛助会員の皆様にとって良い年になりますようにと願いを込めて年頭の御挨拶と代えさせていただきます。



特定非営利活動法人
全国ケーブルトラフ協会
理事長 田所 龍雄



各活動報告

今回の活動報告は2回行われた講演をご報告致します。

講演日：平成16年10月15日

場 所：北区東十条区民センター 東十条ふれあい館4F

演 題：「自然環境と共存する環境整備」

講 師：日本工業大学 工学部 建築学科 助教授 岩隈利輝先生



講演会風景 1



講演会風景 2

講演日：平成16年11月5日

場 所：（財）北区文化振興財団（北とぴあ） 803号室

演 題：「ケーブルトラフに関わるJIS規格改正の問題点とその対応について」

講 師：技術委員長 渡部勇一様



講演会風景 1



講演会風景 2



講演会風景 3

どちらの講演も参加した方々との質疑応答や意見交換もあり有意義な講演となった。

お知らせ

10月23日に発生した新潟県中越地震において、協会会員の㈱安達コンクリート工業様（新潟県長岡市）が震災の影響を受けてしまいました。

当協会では、被災された同社並びに従業員の方への支援のための災害復旧寄金を設立しご協力をお願いしましたところ、1月5日現在377,405円が同寄金に寄せられております。

多くの会員の方よりご賛同・ご協力いただきました事を深く御礼申し上げます。

受け付け締切日3月31日

会員Information

畑沢興業株式会社 中山 慎一

会員の皆様、はじめまして。

今回この大役を任される事になりました 畑沢興業の中山と申します。

私共の会社は、南房総の中心部に所在しており、比較的温暖な気候に恵まれた場所に工場があります。

昨今の不況によりわが町、木更津も元気のない報道されたりしますが、近年は映画等の撮影と人気ロックバンド“氣志團”の町興しライブにより4万人程も集まり、少しずつではありますが活気が戻りつつある次第でございます。

また、東京湾アクアラインの開通により、羽田空港～木更津間が20分というアクセスで行ける大変便利な場所となっております。

ここからは、私事で恐縮でございますが、私は自分の仲間達で作った、草野球チーム・スピリッツ(魂)という野球チームに所属しています。

わがチームは、地元有名高校OBやら、遠くは九州福岡の柳川高校の4番バッターが居たり、少年の頃、九州ナショナルチームなどの将来プロを約束された選手達が揃ったりで、木更津リーグでは県大会に出るなどの実績があります。

僕の場合は、たいがい補欠でたまに出れば空振り三振だったり、なかなかチームに貢献は出来ませんが、夜の宴会ではおおいに活躍させて頂いております。

遅くなりましたが、私は営業職という大事な職種を任されており、まだ半人前ではありますが、協会の皆様を通じてまだまだ勉強させていただきたい事もありますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、協会関係の方々に深くお礼を申し上げますと共に、当社を暖かく見守って頂けますよう、お願い申し上げます。

会員情報

◆新規加入会員紹介

[平成16年11月]

(株)トヨタ

〒368-0034 埼玉県秩父市日野田町1-4-9

担当者 大久保 正弘 TEL 0494-24-4062 FAX 0494-22-2614



雲は天才である

石川 啄木

- | | |
|--|---|
| 1. 春まだ浅く月若き
憧れ出てて我が魂の
浅霧の彼方その上の | 生命の森の夜の香に
夢むるともなく夢むれば
希望は遠くたゆたいぬ |
| 2. 自主の剣を右手に持ち
自由の駒に跨りて
今宵一夜の森の陰 | 弓手にかざす愛の旗
進む理想の道すから
水の辺に宿かりぬ |
| 3. 聳ゆる山は英傑の
音なき河は千載に
此処は何処と我が問わば | 蹟を弔らう墓印
薫る名をこそ流すらむ
汝が故郷と月答う |
| 4. 勇める駒の嘶くと
白羽の兜銀の楯
此処に消えざる身ぞ一つ | 思えば夢はふと覚めぬ
皆消え果てぬさはあれど
理想の道に佇みぬ |
| 補追 | |
| 5. 雪を戴く岩手山
裾の間を流れ行く
心を洗い | 名さえ優しき姫神の
千古の水の北上に
・・・・・・・・・・・・・・・・・ (未完) |

【解説】 ご存知でしたか？ この「うた」は知らない人が多いでしょう。でも、立派な「曲」がついているのですよ。石川啄木の小説「雲は天才である」の中にある挿入詩で、5番は記録後数年して、その小説を発見、読後補追しました。作曲者は、現時点では不明です。確かな記憶ではありませんが、中学生の頃親友の一人より教えられた唄だと記憶しています。

私は2番の詩が好きでした。「自主・愛・自由・理想」といった言葉にオカボレしていたのですね。座右の銘というのでしょうか。他にも「真・善・美」とか「智・情・意」とか、スポーツでは「心・技・体」、徳目では「仁・義・礼・智・信・孝・悌」といった「人」としての価値判断の基準になる言葉があります。

ただ生活技術だけに腐心するのではなく、何か心の基準を持ち、それを演繹させて生きて行くことは大切だと思います。若いとき（今だってそうですが）はそういった精神的支柱をたよりに、がむしゃらに働いてきました。試行錯誤の日々でしたが、一貫した心のスタンス（信条）を持ち続けると、それはやがて身についたモノとなってくるようです。今は、「爽やかに・大らかに・優しく・強く・朗らかに」に生きたいと願っています。やや具体的になったのでしょうか？

信長が本能寺で最後を遂げるとき、「人生五十年、下天のうちに比ぶれば、夢幻の如くなり！」と、ひとさし舞ったそうですね。その50年も遥かな過去となりました。その幻のような人間としての存在期間に、心の支えとなった唄の一つです。